

# 効果を実感！ データが語る健康づくり事業

デンソー健康保険組合

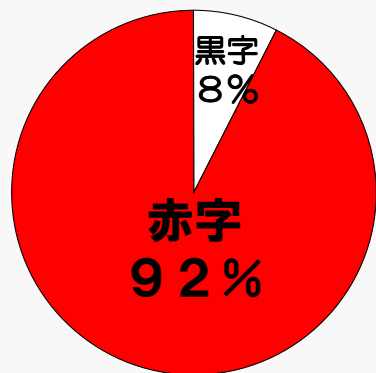
## I. デンソー健康保険組合の概要

- 加入者 17万人
- 事業所 51事業所
- 事業規模 300億円/年
- 本年度予算 44億円赤字見込み

## II. 健康保険組合の財政状況

全国の健康保険組合

1,500組合弱



**赤字予算  
6,000億円/年**

**“健康保険組合存亡の危機”**

### Ⅲ. 背景

- (1) 昨年度から始まった「高齢者医療制度」への拠出金が大幅に増加（前年比約20%増）
- (2) 本年度は世界同時不況により、従業員数と標準報酬が大幅に減少し、保険料収入が激減



#### 保険料収入に占める拠出金の割合

- 全健保組合平均・・・45%
- 1 / 3の組合は50%を超える！  
（デンソー健康保険組合・・・52%）  
※自健保組合の加入者への給付を上回る！

## IV. 健康保険組合の役割と機能

### (1) セーフティネット機能（医療費の給付）

- ・病気になった方への医療を提供
- ・経済的な負担を軽減

### (2) 予防の推進（QOLの向上）

病気は、心身共・経済的・社会的に多大な負担  
病気にならないよう健康を維持するほうが、  
加入者の幸福度が高い

### (3) 財政の健全化（医療の適正化）

予防を推進し（健康増進・予防の推進・早期治療の促進）  
病気にならない、病気になっても軽症化と、重症化防止を図る

予防を含めた「医療の適正化」が  
結果的に「医療費の適正化（削減）」につながる

## V. デンソー健保の取組事例

### Section 1

#### 医療データでわかる

#### 健康づくりの取り組み、その分析と効果

- ◆ 2008年度 厚生労働科学研究に参画し、過去10年分のデータをもとに「**健診データと医療費の突合による分析**」を発表

##### 【対象者】

被保険者…2万人を2年追跡

被扶養者…1万3千人を10年追跡

##### 【分析結果】

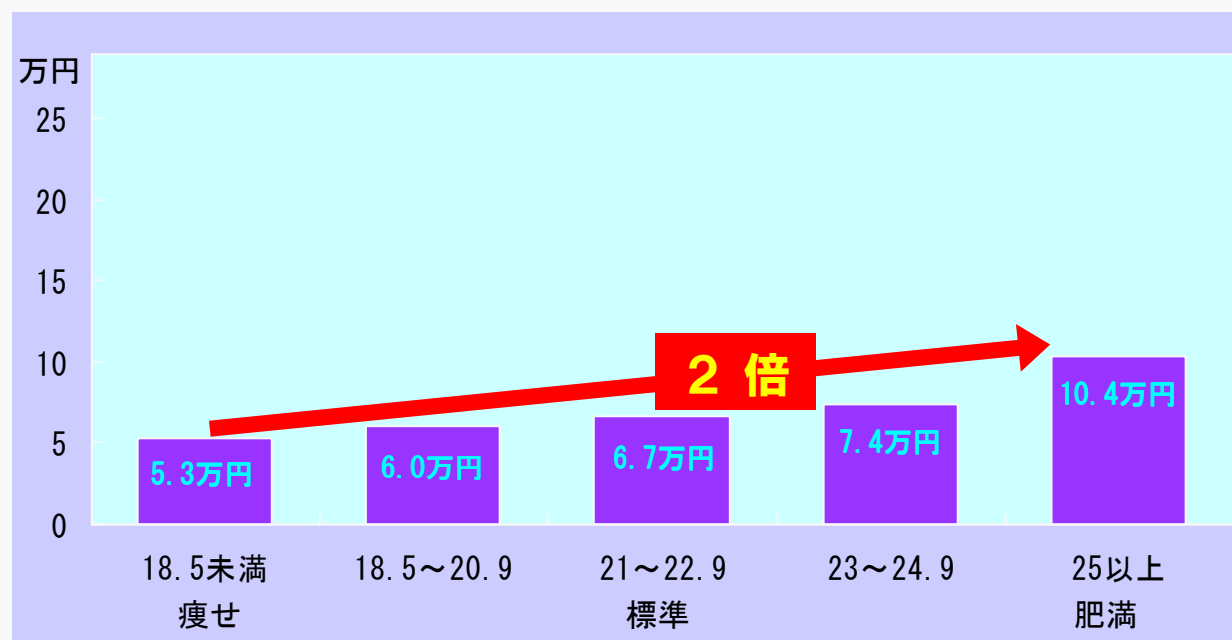
- ①肥満・高血圧・高血糖・喫煙など生活習慣病リスクと医療費はきわめて高い相関がある
- ②健康づくりと保健指導により確実に医療費が下がる

生活習慣病の予防が医療費削減につながることを  
サンプルではなく全数データで実証

## Section 1、分析結果

### ■検証1：①BMI指数別10年後の医療費

- ・1995年の健診データをBMI指数別に分類
- ・2005年時点で45歳から54歳までの被扶養者（女性）の1年間の医療費

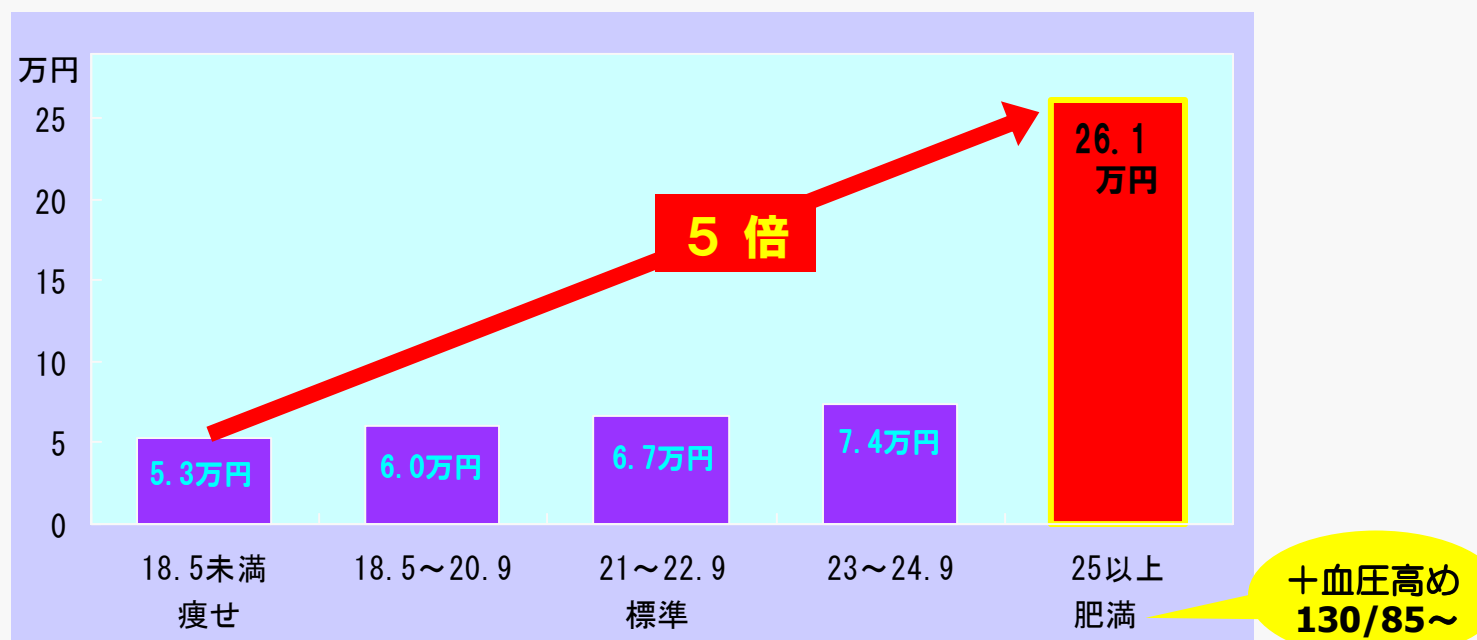


**BMI指数が高かった人ほど医療費が高い！**

## Section 1、分析結果

### ■検証1：②BMI指数別 10年後の医療費（+血圧高め）

- ・1995年の健診データをBMI指数別に分類
- ・2005年時点で45歳から54歳までの被扶養者（女性）の1年間の医療費

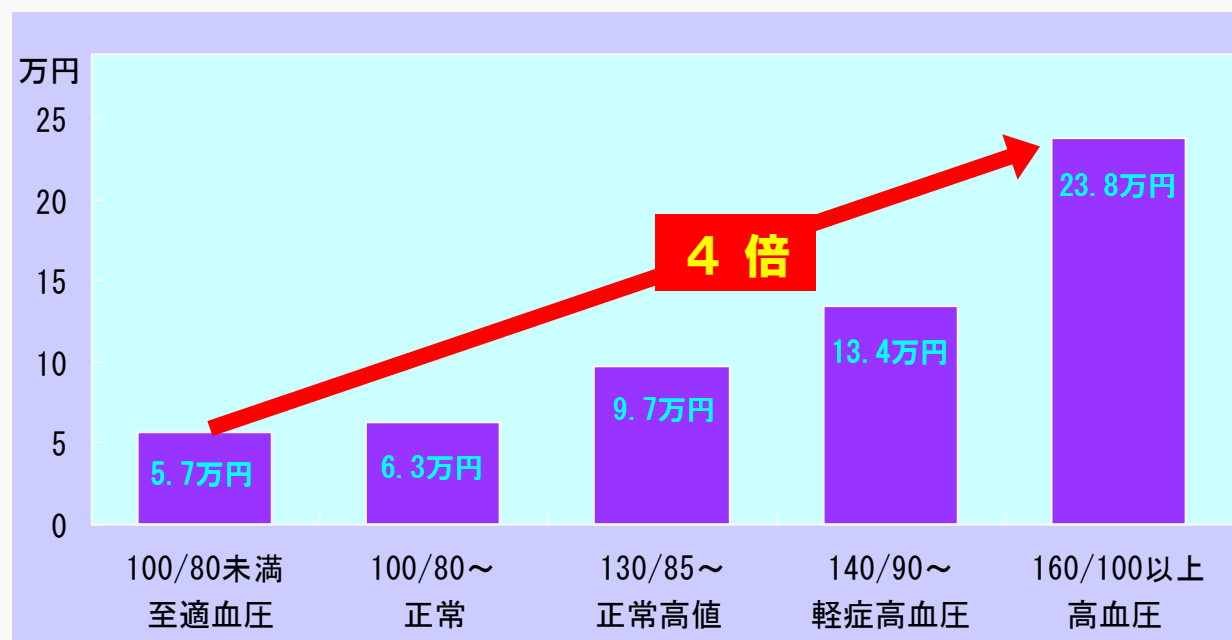


更に血圧高め（正常高値）の場合、医療費が5倍！

## Section 1、分析結果

### ■検証2： 血圧別 10年後の医療費

- ・ 1995年の健診データを血圧別に分類
- ・ 2005年時点で45歳から54歳までの被扶養者（女性）の1年間の医療費

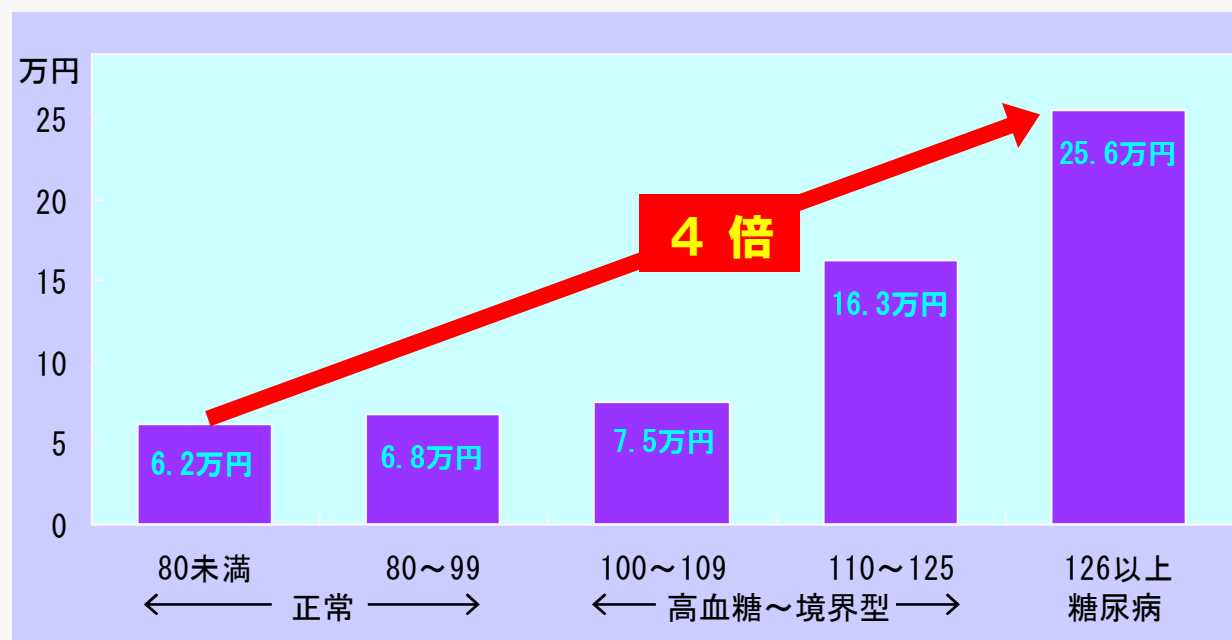


血圧が高いほど医療費が高い！

## Section 1、分析結果

### ■検証3：血糖別 10年後の医療費

- ・ 1995年の健診データを血糖別に分類
- ・ 2005年時点で45歳から54歳までの被扶養者（女性）の1年間の医療費



血糖が高かった人ほど医療費が高い！

## Section 1、分析結果

### ■検証4：BMI指数×血圧別 10年後の医療費

- ・1995年の健診データをBMI指数および血圧別に分類
- ・2005年時点で40歳代の被扶養者（女性）の1年間の医療費

BMI \ 血圧	正 常	高血圧 140/90以上
25未満	12.3万円	21.2万円
25以上	13.8万円	40.4万円

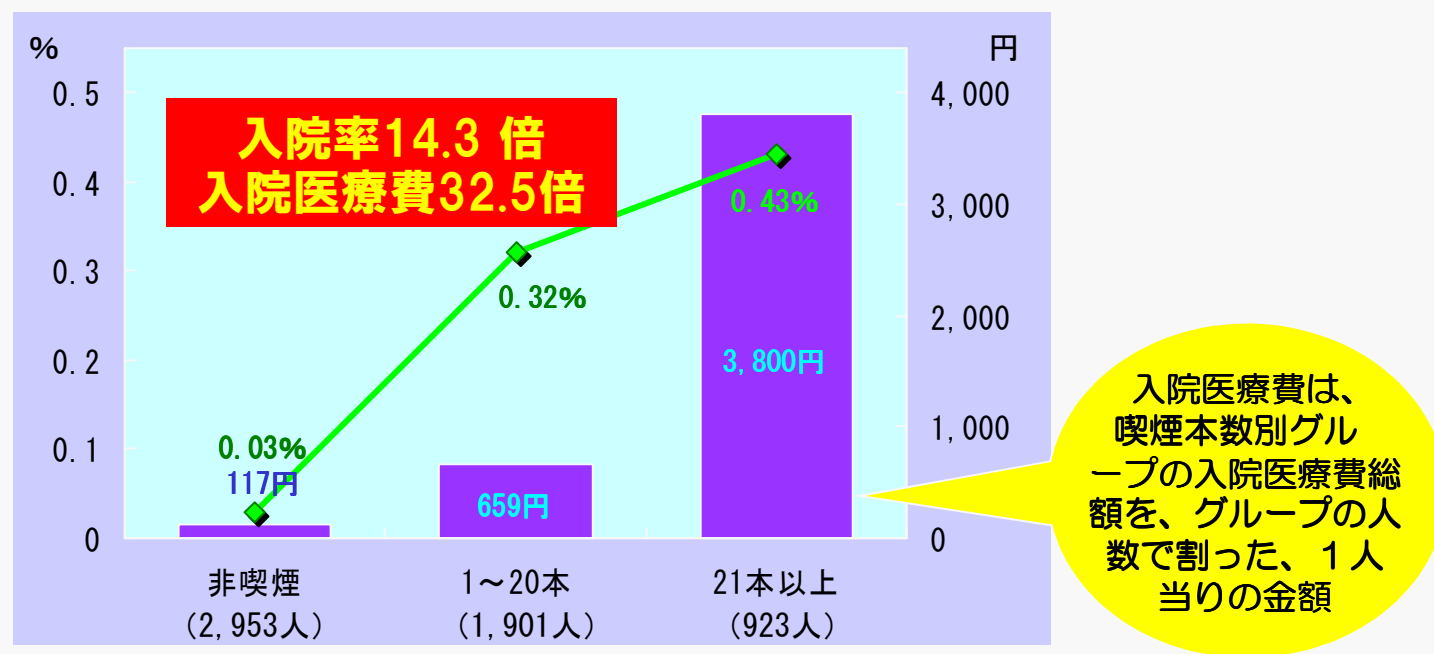
3.3倍

高血圧で肥満の場合、さらに医療費が高い！

## Section 1、分析結果

### ■検証5：喫煙歴別 糖尿病の入院率・入院医療費

- ・ 2006年および2008年の健診データを1日の喫煙本数別に分類
- ・ 2008年時点で50歳代の被保険者（男性）の1年間の糖尿病の入院率と入院医療費

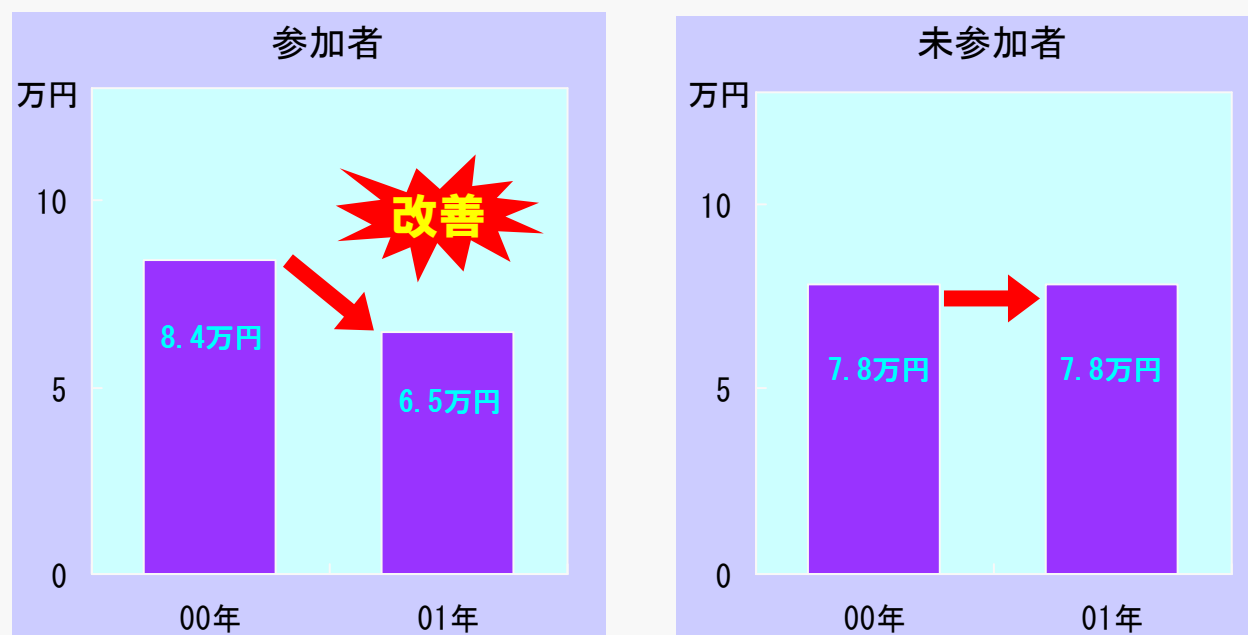


喫煙本数が多いほど入院率・入院医療費が高い！

## Section 1、保健指導効果

### ■検証6：①「チャレンジプラン」参加者の医療費の変化

- ・2000年時点でBMI指数25以上の被扶養者（女性）を、「チャレンジプラン」参加状況で分類

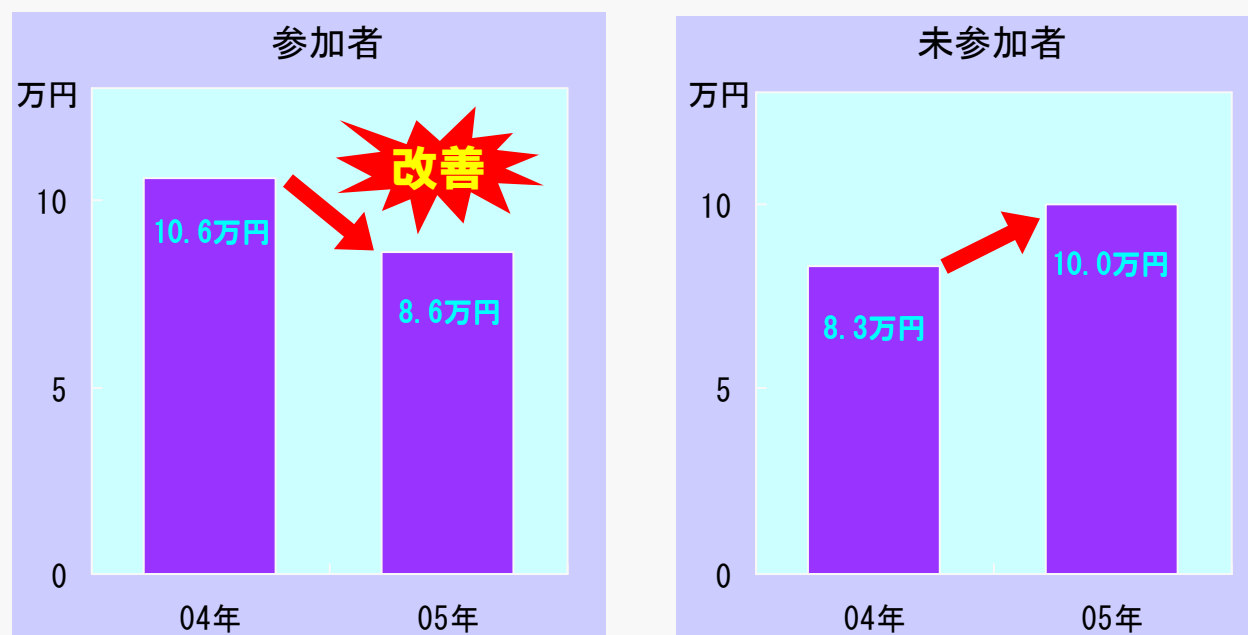


保健指導を受け生活習慣を変えれば医療費が下がる！

## Section 1、保健指導効果

### ■検証6：②「ヘルシー教室」参加者の医療費の変化

- ・2004年時点でBMI指数25以上で、メタボ要因が1つ以上ある被扶養者（女性）を、「ヘルシー教室」参加状況で分類

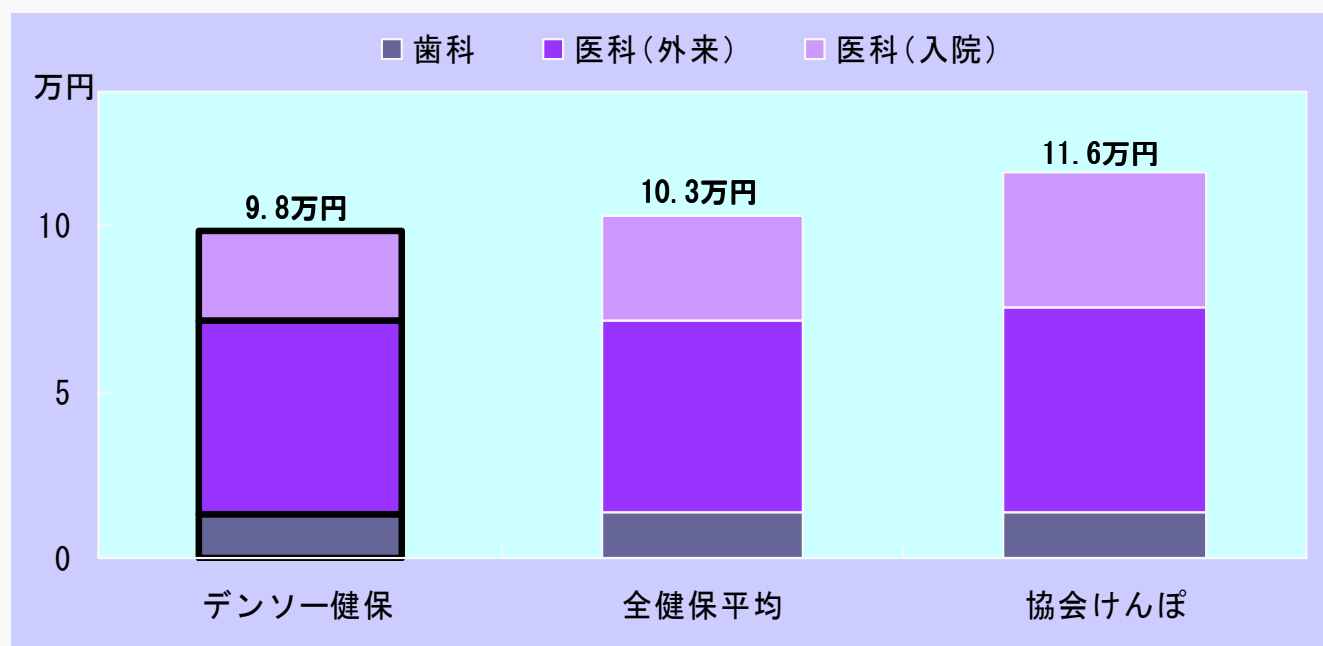


保健指導を受け生活習慣を変えれば医療費が下がる！

## Section 1、保健指導効果

### ■検証7：被扶養者1人当りの医療費

- ・2006年の被扶養者1人当りの医療費
- ・65歳以上は除く



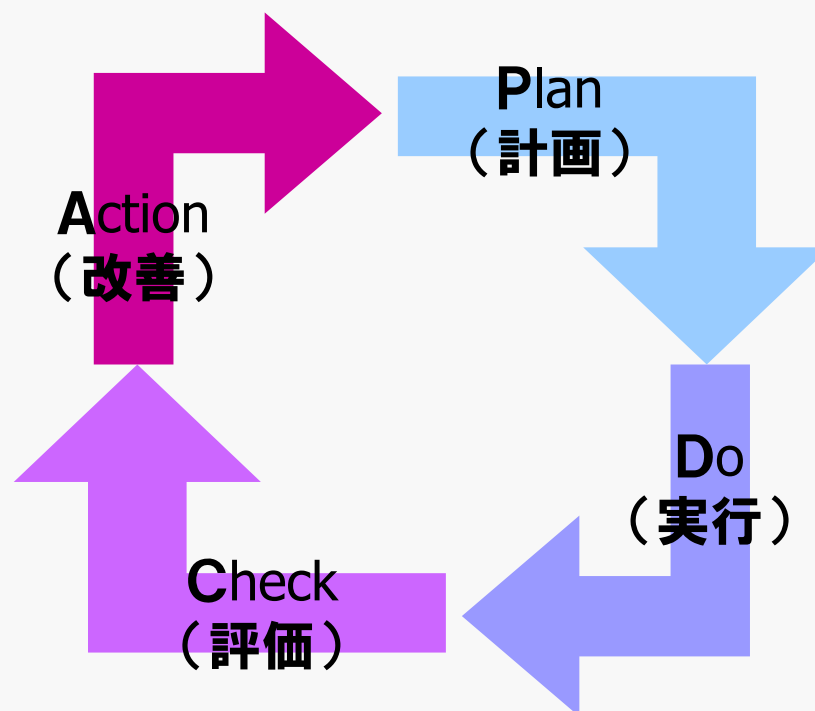
他の健康保険組合より医療費が低い！

## Section2

### デンソー健保の事業方針

### 『保健事業ビジョン2010』の具体的取組と効果

- ◆ 2004年に『保健事業ビジョン2010』を策定
  - 「PDCAサイクル」を継続的に展開し  
より効率的・効果的な健康づくり事業を目指すビジョン



## Section2、事業方針と具体的取組

■ Plan 1 : 組合員のQOL向上を目指し、現状と将来の環境変化を見据え、2010年のあるべき姿を「みえる化」し共有

### 【社会情勢】

- ① 少子高齢化、高止まりする扶養率、徐々に上昇する平均年齢
- ② 求められる法令遵守（コンプライアンス）
- ③ IT技術の一層の進展
- ④ 外部人材調達の多様化
- ⑤ 一般レクリエーションサービスの低価格化と嗜好の多様化

### 【政治情勢】

- ⑥ 医療制度抜本改革
- ⑦ 保険者の統合

### 【医療情勢】

- ⑧ 医療に対する被保険者・被扶養者の意識の変化「治療から予防」・「一医師の意見よりも客観的な情報」

### 【健保組合情勢】

- ⑨ 給与水準（保険料）の変動対応
- ⑩ 健康保険組合連合会愛知連合会の会長職としての責務

組合員が自発的かつ積極的に、健康の維持・増進に取り組めるよう、お手伝いする

「組合員が健康になる→医療費削減→健保財政健全化」が組合員の安心感や生活の保障を支える、プラスの循環を！

## Section2、事業方針と具体的取組

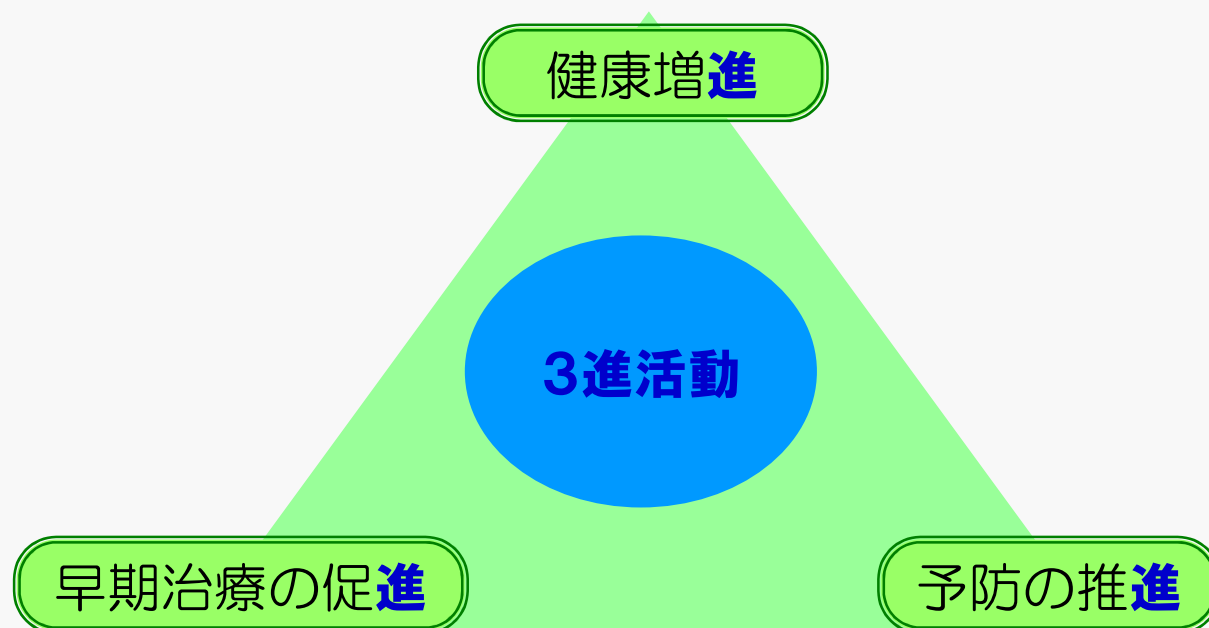
■ Plan2：ビジョンを達成し、より充実した健康づくり事業を提供するための方針と課題

方針	重点課題
デンソー健康保険組合ならではの健康づくり事業を提案・提供する	<ul style="list-style-type: none"><li>①生活習慣病の予防を中心とした健康づくり事業の提案・提供</li><li>②被保険者と被扶養者の支援となる、医療（機関）情報の提供・共有サポート</li><li>③直営保養所を健康支援施設に改装、契約施設の整理など、レクリエーション事業の見直し</li><li>④自分の健康の大切さを合理的に考えられる宣伝広報の充実</li></ul>
継続的なデータ分析と科学的な根拠に基づいた健康づくり事業の企画立案	<ul style="list-style-type: none"><li>①科学的な根拠に基づいた健康づくり事業実施のための継続的な評価</li><li>②被保険者と被扶養者の健康状況に合わせた健康づくり事業の提案</li></ul>

データに基づく、予防を中心としたトータルな健康管理を重視！

## Section2、事業方針と具体的取組

- Do1 : 「3進活動」  
データで検証しながら展開する健康づくり事業



予防を中心とした「3進活動」で、  
組合員のQOLの向上と医療費の削減および財政の健全化を図る

## Section2、事業方針と具体的取組

### ■ Do2：健康づくり事業例 (加入者のニーズにあった様々なプランを提供)

健康セミナー	プチット健康セミナー／ヘルシーライフセミナー／チャレンジプラン
禁煙プログラム	らくらく禁煙コンテスト／禁煙チャレンジャー／リセット禁煙本・CDの貸し出し
健康支援施設	ヘルシーナ浜名湖／ヘルシーナ御津
スポーツ	体力づくり教室／奥様健康教室／コナミスポーツクラブ／ウォーキングイベント
契約施設	ゴルフ／ボウリング／スキー／スケート／プール／レジャー施設／季節の果物狩り／潮干狩り
費用補助	インフルエンザ予防接種費用補助／常備薬購入費用補助
健康相談	保健相談室／こころの相談／24時間電話相談



## Section2、事業方針と具体的取組

- Action 1 : 「家族の健康管理のキーパーソンは主婦」  
→主婦向けの健診事業を充実

	主に 東海4県	主に 北海道・東北・ 北陸・信越	主に 関東・関西・四 国・中国・山陰・ 九州
地域巡回健診	地域の公共施設で 春季・秋季開催	夏季開催	冬季開催
主婦健診	契約医療機関で通年実施	契約医療機関の拡大を検討中	
人間ドック	日本全国の契約医療機関で通年実施		

メニューを増やし、ライフスタイルに合わせ受診可能に！

## Section2、事業方針と具体的取組

### ■ Action 2：被扶養者向け生活習慣改善メニューの一例

	事業内容
ヘルシーライフセミナー	初回セミナーで栄養学習・運動実習・目標設定。3ヵ月後再検査。
チャレンジプラン	初回・修了セミナーの2回受講。6ヶ月間で生活習慣改善を目指す。
プチット健康セミナー	食事前後の血糖変化を体験、自宅で血糖測定し週1回記録票提出、月1回個別アドバイス。
ヘルシーパートナー	栄養士等専門スタッフから6週間電話指導とスポーツクラブ通所・記録票記入・歩数計で習慣化。
コナミスポーツクラブ	スポーツクラブが法人価格で利用可。
奥様健康教室	ヨガ教室・エアロビクス教室の開催。

健康状態に合わせた選択可能なメニューを提供！

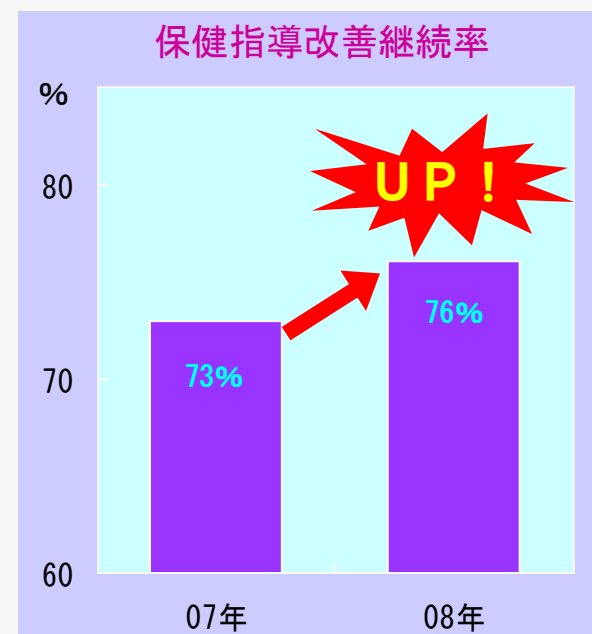
## Section2、事業方針と具体的取組

■ Action 3 : 保健師が組合員のやる気と効果を継続的にサポート

健康づくり  
事業の企画

各種  
保健指導

メール・電話による  
アドバイス



個別に丁寧な指導を行い、対象者のやる気を持続！

## Section2、事業方針と具体的取組

### ■ Action4：医師会と協力「インフルエンザ予防接種共同事業」

2003年からデンソー独自で開始  
数健保で地域医師会と共同で実施  
→2万人弱でスタートし効果を検証

2006年から愛知県全体で開始  
→事務作業や支払手数料などが軽減  
接種可能な医療機関が増加  
利用件数が年々増加  
→09年度は20万人を超える見込み

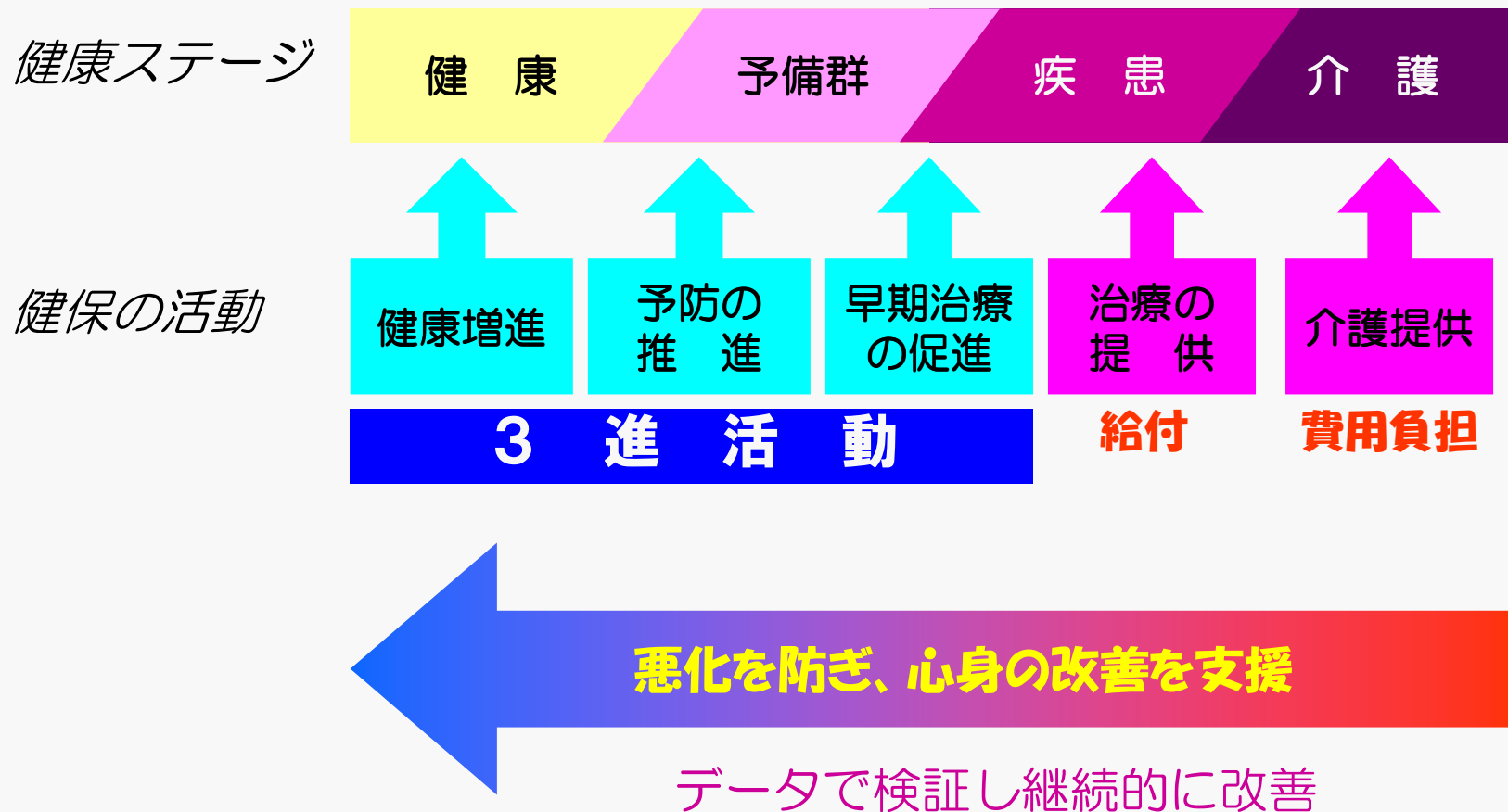


### ■ Action5：「領収書チェック」で医療機関の請求ミスを防止

患者の自己負担領収書と健保のレセプトデータを突合分析  
→全体の1%で約100万円の還付（100%なら…！？膨大）

データと検証に基づき効率的な事業を展開、医療費を適正化！

# まとめ：健康保険組合の機能と役割

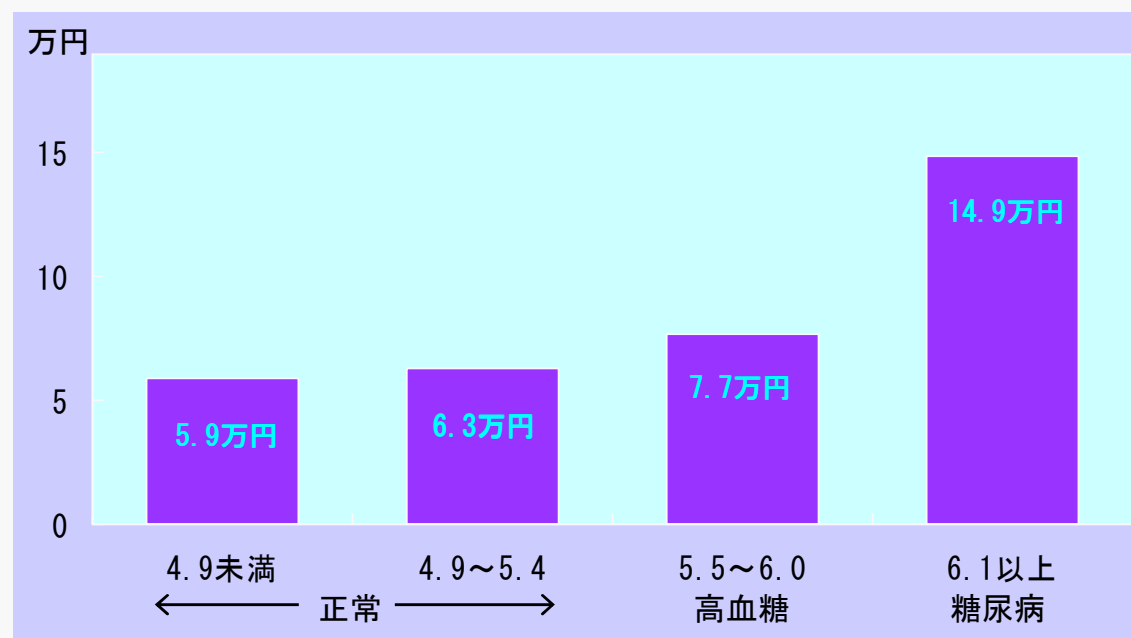




## 参考資料①

### ■検証：HbA1c別10年後の医療費

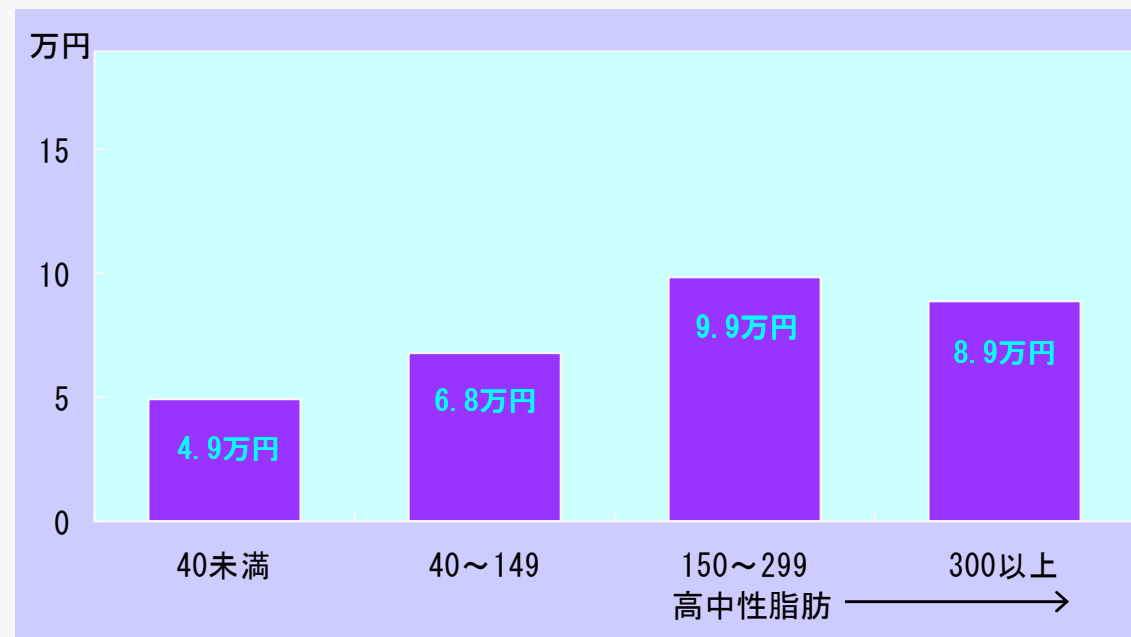
- ・1995年の健診データをHbA1c別に分類
- ・2005年時点で45歳から54歳までの被扶養者（女性）の1年間の医療費



## 参考資料②

### ■検証：中性脂肪別 10年後の医療費

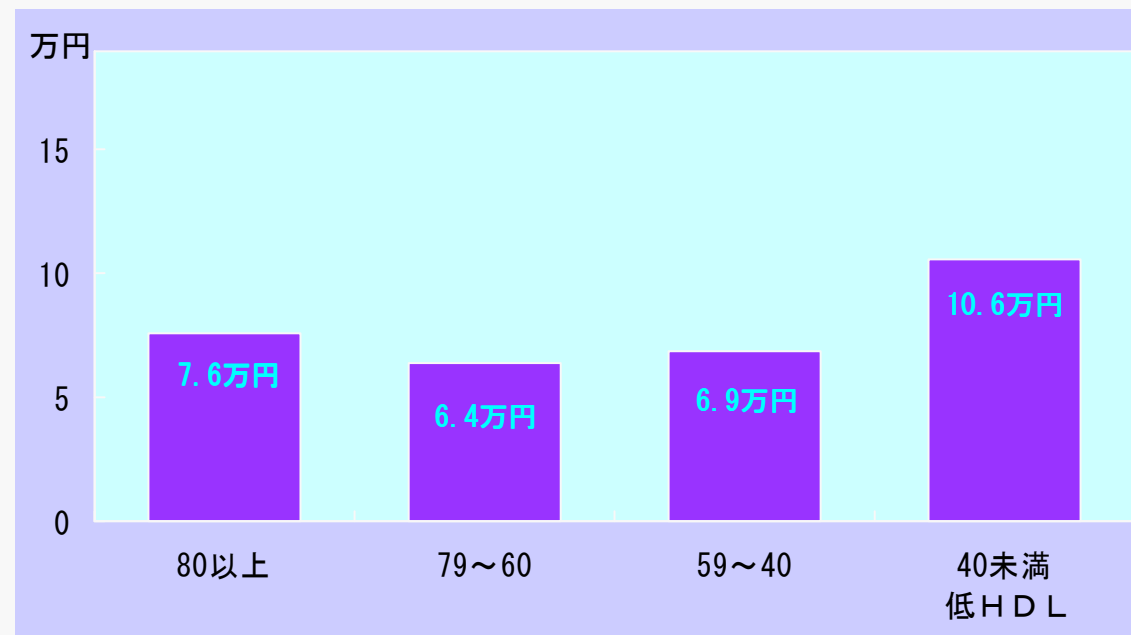
- ・1995年の健診データを中性脂肪別に分類
- ・2005年時点で45歳から54歳までの被扶養者（女性）の1年間の医療費



## 参考資料③

### ■検証：HDL別10年後の医療費

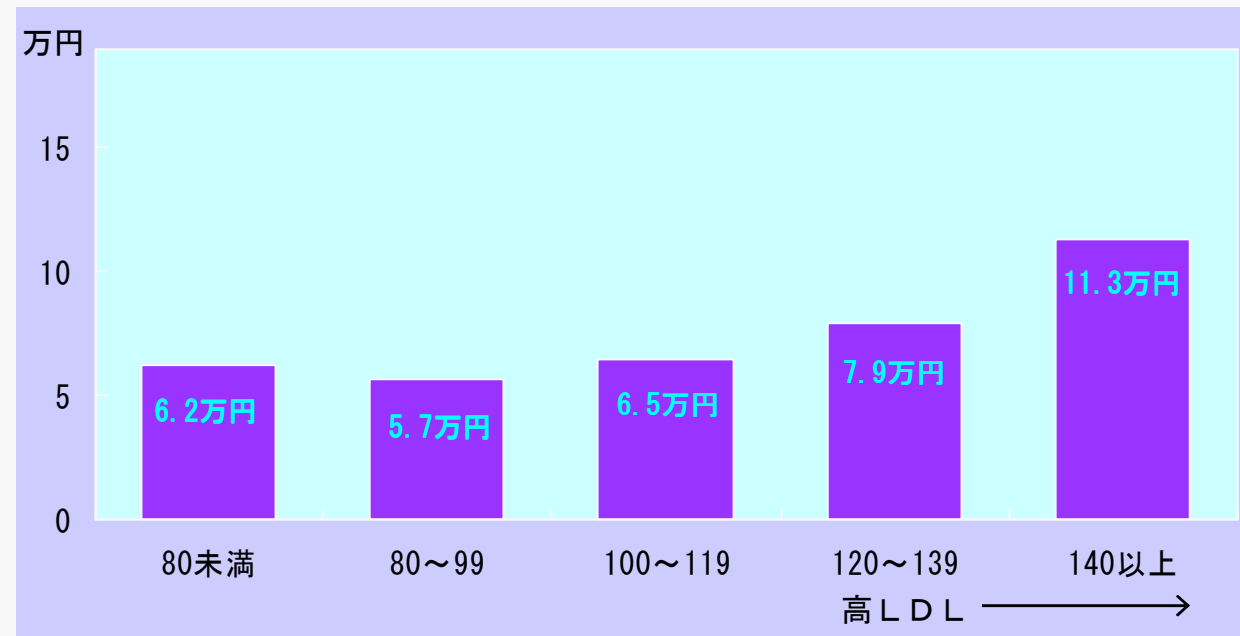
- ・1995年の健診データをHDL別に分類
- ・2005年時点で45歳から54歳までの被扶養者（女性）の1年間の医療費



## 参考資料④

### ■検証：LDL別10年後の医療費

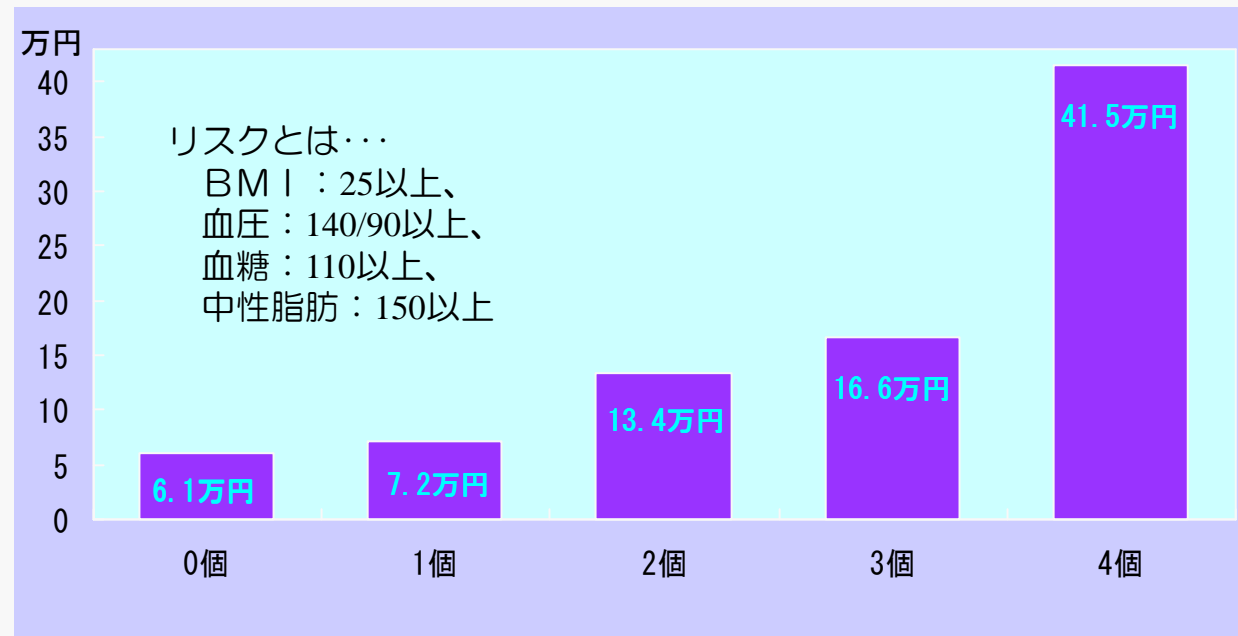
- ・1995年の健診データをLDL別に分類
- ・2005年時点で45歳から54歳までの被扶養者（女性）の1年間の医療費



## 参考資料⑤

### ■検証：リスク数別 10年後の医療費

- ・ 1995年の健診データをリスク数別に分類
- ・ 2005年時点で45歳から54歳までの被扶養者（女性）の1年間の医療費



## 参考資料⑥

### ■検証：BMI 指数×血糖別 10年後の医療費

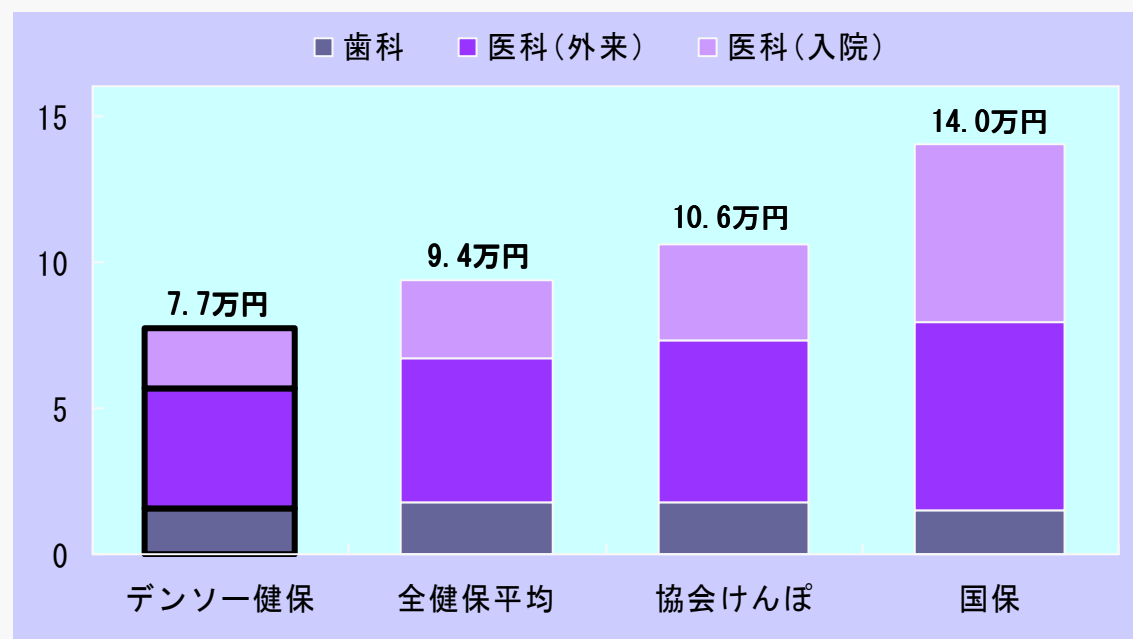
- ・1995年の健診データをBMI 指数および血糖別に分類
- ・2005年時点で40歳代の被扶養者（女性）の1年間の医療費

BMI \ 血糖	血糖	
	100未満	100以上
25未満	12.0万円	25.1万円
25以上	15.7万円	22.5万円

## 参考資料⑦

### ■検証：被保険者1人当りの医療費

- ・2006年の被保険者1人当りの医療費
- ・65歳以上は除く





# 《 デンソー健康保険組合が考える 保険者機能と役割 》

## 1. 基本原則

- ①QOL向上
- ②それを支える財政の健全化
- ③セーフティネットとしての給付の充実



- ④予防と医療の適正化

## 2. 取組方針

- ① 先行投資としての3進活動 前工程管理
- ② 家庭で行う健康管理
- ③ 加入者のニーズに応じた、きめ細かい対応  
(アベラビリティの充実)
- ④ データとエビデンスでコンセンサス
- ⑤ 適正な医療の提供 後工程管理  
(審査の充実・行為の検証)

### 3. 取組事例

#### ① IT化

分析可能なシステム化・データ化（30年）  
サーバクライアントシステム化（5年）  
業務のアクセス化（5年）

#### ②費用対効果に裏付けられた保健事業 （30コース）

#### ③10年後の医療費

#### ④医療機関と保険者との信頼構築（協業）

インフルエンザ、NPO、共同健診（歯科・医科）

## 4. 職場方針

① 5年後ビジョン

② 人材育成

→ 日本一プロジェクト

③ QCサークル活動

→ 改善とデータで検証（見える化）

④ 自己責任 = 保険者のエイジェント機能

→ 加入者支援（顧客第一）

⑤ 発信力強化 = 理解活動 ⇒ 行動変容

→ 広報・発表・イベント・横展開





